

国際ソロプチミスト福山

設立 50 周年記念 女子高校生の為の『ミモザ奨学金』創設  
趣意書

私達、国際ソロプチミスト福山は、2024 年 3 月に設立 50 年を迎えます。半世紀もの永きに渡り、福山の地を中心に、広く世界を目指して、主に女性の為、女子学生のために、数々の奉仕活動を営々と続けて参りました。

設立当時の 1974 年(昭和 49 年)は、山陽新幹線の全線開通の前年で風光明媚なグリーンラインが開通した年です。発展の機運に満ち満ちた情勢の中で、備後地方でいち早く設立されたクラブです。伝統を守る一方で、その進取の気風を今に受け継いでいます。

この度、50 周年を迎えるに辺り、記念寄附や記念事業を順次計画する中で、やはり、クラブの奉仕の基本に立ち返り、女子高校生の進学支援の重要性に思い至りました。女性の未来を思う時、その教育の重要性や必然性を願わずにはられません。援助出来る金額は些少でも、大きな希望に繋がる事を望んでいます。

奨学金は、その内容と会の設立の季節から国連の『国際女性デー』に因んで、そのテーマフラワーであり早春の希望を連想するミモザを当て、国際ソロプチミスト福山『ミモザ奨学金』と名付けました

50 周年以降も女性と女兒の未来のために、更に一層、奉仕活動に邁進する所存です。